

200840002A

厚生労働科学研究費補助金  
(健康安全・危機管理対策総合研究事業)

健康危機管理体制の評価指標、効果の評価および  
人材育成に係るeラーニングプログラムの  
開発評価に関する研究  
(H18-健危-一般-003)

平成20年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 橋 とも子

平成21(2009)年3月

厚生労働科学研究費補助金  
(健康安全・危機管理対策総合研究事業)

健康危機管理体制の評価指標、効果の評価および  
人材育成に係るeラーニングプログラムの  
開発評価に関する研究  
(H18-健危-一般-003)

平成20年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 橘 とも子

平成21(2009)年3月

## 目次

### I. 総括研究報告

- 健康危機管理体制の評価指標、効果の評価および人育成に係るeラーニングプログラムの開発評価に関する研究地域における健康危機管理研修に関する研究…… 1  
橘 とも子

### II. 分担研究報告

1. 地域における健康危機管理担当者に要するコンピテンシーに関する調査研究 …… 5  
橘とも子, 大原智子
- (資料1-①) 地域健康危機管理担当職員に求められるコンピテンシーに関する調査「第1回調査回答集計結果」 …… 13
- (資料1-②) 第1回調査回答自由記載
- (資料2-①) 地域健康危機管理担当職員に求められるコンピテンシー\*に関する調査「第2回調査回答集計結果」 …… 38
- (資料2-②) 第2回調査回答自由記載
2. eラーニングによる健康危機管理体制の充実に要する人材育成プログラムの企画・開発・実施・評価に関する研究 …… 59  
橘とも子, 緒方剛
3. eラーニングプログラムにおける情報の効率的利用に関する研究 …… 77  
緒方裕光
4. 地域の健康危機管理研修におけるシミュレーションプログラムの開発評価に関する研究 …… 83  
郡山 一明, 有川正俊, 浅見泰司, 片岡裕介, 相良毅
- (資料1) Spatial Document Management System …… 86
5. 研修プログラムに対する質的評価の実践的方法に関する研究 …… 108  
岡本大亮
6. 地域における健康危機管理担当者に要するコンピテンシーに関する調査研究 …… 113  
大原智子

## 総括研究報告書

### 健康危機管理体制の評価指標、効果の評価および人材育成に係る e-ラーニングプログラムの開発評価に関する研究

研究代表者 橘 とも子

（国立保健医療科学院研究情報センター 情報デザイン室長）

#### 研究要旨：

【目的】地域健康危機管理を保健所等の地域保健行政機関が適切かつ妥当に行うために必要な公衆衛生従事者の人材育成をコンピテンシーに基づいて構築するための必要な科学的根拠を明らかにする。【方法】①健康危機管理コンピテンシーの職種・職位別習得レベル：Delphi調査第2ラウンドの第1回・第2回郵送質問紙調査。対象は全国の保健所・地方衛生研究所・自治体保健衛生部局の職員（計744か所、計1,899名）。②情報の効果的提供評価に係る基盤的検討。③e-Learning教材開発。【結果】①医師のみ「実践で応用できる」レベルの多い特徴的分布パターンを示したが平常時に必要なコンピテンシーでは職種別差異は殆ど見られなかった。②「新型インフルエンザ発生時保健所BCP（業務継続計画）モデル」および「地図情報システムSDMS（Space Document Management System）」の考え方や内容を学ぶ教材を開発した。③e-ラーニングは出張しなくてよい、研修機会が増える等の利点があり、受講者に対するこれら利点の周知が課題。またe-ラーニングにおける情報の効果的活用には教育の目的に応じて重点を置くべき情報の要素を明確にしておく必要があった。【考察とまとめ】今回明らかになったすべての公衆衛生行政従事者に求められる職種別・職層別の健康危機管理コンピテンシー習得レベルに、公衆衛生実務者・管理者のフォーカスグループによる「他の職種・職位」の視点で妥当性の評価を加えるべきと思われた。開発したe-Learning教材によりどのような健康危機管理コンピテンシーがどの程度習得できるのか今後検証をさらにすすめ、それらを科学的根拠として地方自治体等が地域の実情に応じた地域における健康危機管理従事者の人材育成をコンピテンシーに基づいて行うよう再構築を図ることは、人材育成における地域健康危機管理体制の効率的基盤整備につながると考えられた。

キーワード：公衆衛生行政職員，健康危機管理コンピテンシー，習得程度，e-Learning

#### 研究分担者：

橘とも子（国立保健医療科学院研究情報センター情報デザイン室長）

緒方裕光（同 研究情報センター長）

郡山一明（（財）救急救命九州研修所教授）

岡本大亮（東京都島しょ保健所八丈出張所 副所長）

大原智子（栃木県県北健康福祉センター健康福祉部 部長）

#### 研究協力者：

緒方 剛（茨城県筑西保健所長）

有川 正俊（東京大学空間情報科学研究センター）

浅見 泰司（東京大学空間情報科学研究センター）

片岡 裕介（東京大学空間情報科学研究センター）

相良 毅（東京大学空間情報科学研究センター）

#### A. 研究目的

地域健康危機管理体制の充実には、施設や機器等のインフラ整備のみならず、人材基盤の質的・量的な向上充実が不可欠である。また原因不明健康危機への対策強化には、感染症や放射線といった個別分野の専門性の強化だけでなく、職種を超えて担当者個人に求められる地域健康危機管理コンピテンシー（職

務遂行能力)に基づく計画的人材育成が広域的観点から必要だが、現状では計画的に行われているとは言い難い状況である。

厚生労働省が「地域保健対策検討会 中間報告」において組織的遂行基準に対して、個々の公衆衛生従事者のための緊急事態における備えおよび対応コンピテンシー、そのために必要な研修など、「人材育成」体制の整備に必要な科学的事項について、国立保健医療科学院では平成16年度より研究プロジェクトを推進してきた。本稿はその一環として行ったものである。

本研究では、保健所を拠点とした地域健康危機管理を妥当かつ適切に行うために必要な人材育成を、コンピテンシーに基づく効果的・効率的な人材育成体制として再構築するために必要な科学的根拠を明らかにすることを目的とした。そのために必要な、①健康危機管理の人材育成体制における評価指標・効果の評価となるコンピテンシー(実践能力)を明らかにするとともに、②eラーニングプログラムの開発および評価、さらに③コンピテンシーに基づく研修等情報の効果的提供・評価・効率的利用について基盤的研究を行った。

## B. 研究方法

### (1) 地域健康危機管理コンピテンシーについて

Delphi調査の第2ラウンドに相当する「複数回の郵送質問票調査」を行い、回答者自身の職種・職位で必要と判断する各コンピテンシーの習得レベル(①「習得の必要はない」②「知っている必要あり」③「理解している必要あり」④「実践で応用できる」)について4段階順位変数による回答を求めた。各コンピテンシーに対する回答集約の程度は、中央値および最頻値により判断した。

- ・ 第1回調査対象:全国の保健所・地方衛生研究所・自治体保健衛生部局の職員(計744か所、計1,899名)。
- ・ 第2回調査対象:第1回調査回答者のうち同意・協力意向の回答を得た992人。

### (2) 地域健康危機管理研修プログラムの開発

地域健康危機管理従事者対象のシミュレーションe-learning研修教材の企画・開発を行った。

地域健康危機管理従事者を対象とするe-learning研修教材の企画・開発を行った。

新型インフルエンザ対策に関する「保健所BCP(事業継続計画)の考え方&モデル」

SDMS(Space Document Management System)

### (3) 情報の効果的提供評価に係る基盤的研究

e-learningおよび集合型研修受講者調査、各種文献調査を中心とした検討。

各種文献を中心として下記の事項について調査・検討を行った。

eラーニングプログラムにおける情報の効率的利用に関する研究

研修プログラムに対する質的評価の実践的方法に関する研究

また、調査により明らかになったコンピテンシーを用いた、地域における実践的活用方法等について検討した。

### (倫理面への配慮)

調査票発送に要する名簿は保有団体の承諾を得て入手し個人のプライバシーに関する部分はデータ処理の段階で削除し、教材開発ではシナリオ著作権者のインフォームド・コンセントを得ると共に今後改変等を加える場合には代表著作権者に報告することとした。

## C. 研究結果

### (1) 保健所等の職員に求められる地域健康危機管理コンピテンシー(=人材育成体制の評価指標)について、コンセンサスを得て職種別・職位別の習得レベルを明らかにした。

第1回・第2回調査により、保健所・地方衛生研究所・自治体保健衛生部局の職員に求められる地域健康危機管理コンピテンシーの習得レベルが、職種別・職位別に明らかになった。(文末 表1-①, ②参照)

職種別にみると、求められる各コンピテ

ンシーの習得レベルは多くが③「理解している必要あり」に回答が集中した一方、コンピテンシーの内容に応じて④「実践で応用できる」レベルに回答が集中した結果には、職種による特徴がみられた。④「実践で応用できる」レベルへの回答集中コンピテンシー数の最多は医師であり、「(危機発生初動時の)非常事態への移行判断」「発生事態のインパクト推計」など11項目にのぼった。現状で職種ごとの職位分布に差異があることから、職種別の回答には職位に対して求めるレベルの判断がバイアスとなっていると思われる。

職位別にみると習得レベルは、各コンピテンシーの内容における専門性の程度や組織的判断を伴うか否かに応じて、②「知っている必要あり」～④「実践で応用できる」までの範囲で回答が集約された。④「実践で応用できる」レベルへの回答集中コンピテンシー数の最多は管理的立場の保健医療専門職であり、「非常事態への移行判断」「原因究明調査」など10項目にのぼった。

#### (2) 地域の健康危機管理に係る基本的テーマのシミュレーション e-learning 教材 6点を開発。

地域健康危機管理研修プログラム・教材の開発について下記事項を保健所長が所属保健所職員に対して習得を図る際に利用できるe-Learning教材を開発した。

- ① 新型インフルエンザ発生時保健所BCP(業務継続計画)モデルの考え方および内容
- ② 地図情報システムSDMS(Space Document Management System)の考え方および内容

#### (3) 情報の効果的提供評価に係る基盤的研究

求められる地域健康危機管理コンピテンシーに基づく人材育成の効果的提供方法に関するe-learningの効果的提供方法を明らかにした。

地域健康危機管理従事者に求められるコンピテンシーの内容・習得レベルに応じて

開発されるe-learning等の教材・研修を活用し、体系的に人材育成における効率的基盤整備を図るために基軸とすべき事項は、マニュアルの適用・科学的情報の読み方・事例の検討方法であった。

#### D. 考察

##### (1) 地域健康危機管理コンピテンシーについて

地域における健康危機関連情報のWeb発信には、ユーザが自主的に地域情報を発信するに必要な基本的スキルのトレーニングを提供するとともに、積極的に情報発信を行う意思を育成する必要があると思われる。また今後「顧客(地域住民)志向」「システム志向」コンピテンシーの獲得を特に図るべきであり、ゲーム理論を応用したe-Learningプログラムを活用した人材育成等を一層推進すべきと思われる。

Delphi第2ラウンド調査の結果は、今後Delphiメンバーによる妥当性の検討を加え、地域健康危機管理従事者によるコンセンサスの得られた「求められる習得レベル」として、地域ごとに健康危機管理に資する人材の育成を行うに際して評価指標または目標として実践活用する際参考にすべきと考えられた。その際、職位別の習得目標設定が、職種間連携の強化促進の点からも妥当であると思われる。

地域健康危機管理研修プログラムの開発

情報の効果的提供評価に係る基盤的研究

集約した地域健康危機管理コンピテンシーの修得レベルを人材育成指標として活用し、体系的・効率的に人材育成を行うべきと思われる。

#### E. 結論

地域健康危機管理を妥当かつ適切に行うために必要な人材育成を、必要なコンピテンシーに基づいてより効果的・効率的に再構築するための科学的根拠として、下記の事項が明らかになった。

- (1) すべての公衆衛生行政従事者について、職種別・職層別の地域健康危機管理コンピテンシーに求められる習得レベルを、コンセンサスを心得て意見集約することができた。
- (2) 地域の健康危機管理に係るシミュレーション e-learning 教材を開発できた。
  - ① 新型インフルエンザ発生時保健所 BCP(業務継続計画)モデルの考え方・内容を学ぼう
  - ② 地図情報システム SDMS(Space Document Management System)の考え方・内容を学ぼう
- (3) 保健所等地域健康危機管理担当職員に対する e-learning 研修の効果的な提供方法に関する e-learning の効果的・実践的提供方法が明らかになった。

害シミュレーション演習の導入・評価。  
第 14 回日本集団災害医学会；  
2008.13(3):392.

#### G. 健康危険情報

なし

#### H. 知的財産権の出願・登録状況

なし

本研究により、①地域健康危機管理コンピテンシーの修得レベルが明らかになり、②必要な教材開発を行うことができた。また、③e-learningを中心とした研修等情報の効果的・効率的提供に係る検討により今後の人材育成における改善策を探ることができた。

「地域健康危機管理コンピテンシーを人材育成の評価指標(=修得目標)として、健康危機管理従事者が各々のコンピテンシーの内容・レベルに応じて効率的・効果的に修得を図る」という地域健康危機管理に資する人材育成体制を、より効果的・効率的・体系的に再構築する際、本研究成果はその科学的根拠になりうると思われた。

#### F. 研究発表

- ① 橘とも子, 泉峰子, 星佳芳, 曾根智史, 武村真治. 健康危機管理 e-learning 研修の評価に関する調査研究. 第 2 回保健医療科学研究会抄録集; 2008.09.
- ② 橘とも子, 木村義成, 泉峰子, 曾根智史, 八幡裕一郎. 地域における健康危機情報の Web 発信に関する検討. 第 67 回日本公衆衛生学会総会; 2008. 11; 福岡. 日本公衆衛生学会雑誌 2008; 55(10 特別付録):321.
- ③ 橘とも子, 二宮 宣文, 山口 孝治, 高桑 大介, 吉岡 留美, 関根和弘, 佐藤 潤. 健康危機管理保健所長等研修における災

## 分担研究報告書

### 地域における健康危機管理担当者に要するコンピテンシーに関する調査研究

研究分担者 橋 とも子（国立保健医療科学院研究情報センター情報デザイン室長）

研究協力者 大原 智子（栃木県県北健康福祉センター（県北保健所）部長）

#### 研究要旨

【目的】地域健康危機管理を保健所等の地域保健行政機関が適切かつ妥当に行うために必要な「公衆衛生従事者個人に求められるコンピテンシー」の、従事者の職種・職位に応じたレベルを具体的に明らかにすること。【方法】Delphi 調査本調査。第 1 回調査：調査対象は全国すべての地域保健担当部局・保健所・地方衛生研究所（計 744 か所）の職種割り当て職員（計 1,899 名）に対する無記名郵送質問紙調査。第 2 回調査：第 1 回調査に有効回答した協力者 992 人に対する無記名郵送質問紙調査。【結果】医師では多くのコンピテンシー項目で「実践で応用できる」レベルに多くの回答が集中するパターンであった。医師以外の職種では「理解している必要あり」レベルに回答が集中しており医師のみ特徴的なパターンとなった。各コンピテンシーの中央値・最頻値は、1 ないし 2 の職種で「実践で応用できるレベル」かつ他職種で「知っている必要あり」「理解している必要あり」というパターンが多く見られたが、平常時に必要なコンピテンシーでは職種別差異が殆ど見られなかった。【考察およびまとめ】医師の回答には職位「管理的立場の専門職」がバイアスとして働いた可能性があると思われた。「平常時の備え」は組織的に異職種間協働で行わざるを得ない場面が多いことから、必要なコンピテンシー修得レベルに職種間差異が小さいのではないかと思われた。本研究における「回答者自身の職種・職位」に対する意見集約結果に、公衆衛生実務者・管理者によるフォーカスグループによる「他の職種・職位」評価を加え、健康危機管理コンピテンシーの全国標準案の 1 つとして提示すれば、地方自治体等が地域の実情に応じた個別施策・個別業務に対する地域版の健康危機管理コンピテンシー作成や必要なカリキュラム開発に活用できる点で有用と思われた。

キーワード：公衆衛生行政職員，健康危機管理コンピテンシー，習得程度，Delphi 調査，人材育成

#### A. 目的

地域健康危機管理を保健所等の地域保健行政機関が適切かつ妥当に行うためには、担当組織のすべての職員に、その職種や職位に応じて求められるコンピテンシー（＝職務遂行能力）の習得を図ることが重要である。そのため、保健所等が地域健康危機管理を適切かつ妥当に行うために必要な人材育成は、地域健康危機管理に求められる職員のコンピテンシーとその程度を具体的に明らかにし、それに依って個別のコンピテンシー習得に効果的な研修や教材を用いて人材育成を行うのが効率的かつ効果的と思われる。

本研究では、地域健康危機管理を保健所等の地域保健行政機関が適切かつ妥当に行うために必要な「公衆衛生従事者個人に求められるコンピテンシー」の、従事者の職種・職位に応じたレベルを具体的に明らかにする。本研究は地域健康危機管理コンピテンシーに係る関連研究、すなわち①事例分析によるコンピテンシーの特定<sup>1)</sup>、②パイロット調査による Delphi 調査のプリテストから、回答可能な質問紙を確定<sup>1)</sup>し、③質問票を用いた郵送質問紙調査および H-CRISIS 調査の 2 回実施による Delphi 調査本調査、④Delphi 本調査結果のフォーカスグループによる妥当性評価、という一連の研究プロジェクトに



著者らは取り組んでいるが、本研究は、③Delphi調査の本調査に相当する。全国の保健所等地域健康危機管理担当職員のうちサンプル集団に対して、質問票調査を複数回（2回以上）行うことにより、職種・職位に応じた地域健康危機管理コンピテンシーの種類とレベルについて該当職員の意見集約を図り、それを把握する。またそれらを総括的に分析することにより「すべての地域健康危機管理担当職員に求められるコンピテンシー」について考察する。

## B. 研究方法

### 第1回調査

1. 調査対象：わが国における地域健康危機管理担当行政組織の職員のうち、地域保健担当部局 128 か所・保健所 539 か所・地方衛生研究所 77 か所、計 744 か所に所属する職員のうち、各機関の所長 1 名および表 1・表 2 に指定した職種に該当する職員に対して回答協力を求めた。機関別回答依頼総数は、地域保健担当部局各 1 名、保健所各 3 名、地方衛生研究所各 2 名、割り当てた回答総数は 1,899 名である。

表 1: 保健所職種の内訳および回答割当数

|        |     |
|--------|-----|
| 保健師    | 178 |
| 薬剤師    | 90  |
| 獣医師    | 90  |
| 看護師    | 90  |
| 助産師    | 90  |
| 放射線技師  | 90  |
| 栄養士    | 90  |
| 歯科衛生士  | 90  |
| 臨床心理士  | 90  |
| 衛生検査技師 | 90  |
| 事務職    | 90  |

表 2: 地方衛生研究所職種の内訳および回答割当数

|           |    |
|-----------|----|
| 獣医師       | 19 |
| 薬剤師       | 19 |
| 検査技師      | 19 |
| 食品・環境監視委員 | 20 |

2. 調査方法: 無記名郵送質問紙調査により回答者個人の考えを尋ねた。回答は以下(1)(2)いずれかの方法によるものとした。
  - (1) 郵送質問票「地域健康危機管理担当-員に求められるコンピテンシー\*に関する調査[調査票]」に回答記入し、FAX 送付回答。
  - (2) 厚生労働省の「健康危機管理支援ライブラリーシステム (H-CRISIS) (<http://h-crisis.niph.go.jp/hcrisis/index.jsp>)」における郵送質問紙と同じ質問票への回答。
3. 調査期間: 平成 20 年 5 月 28 日 (水) から平成 20 年 6 月 12 日 (木) まで。
4. 複数回答を求めた設問における回答処理に関する規則設定
  - (1) 所属機関に対する複数回答は、上位番号を採用し集計に供した。すなわち、「①保健所」と「④市町村」の双方に回答している場合は「①保健所」として集計処理した。
  - (2) 肩書き・役職に対する複数回答は、以下の規則に従い集計に供した。

| 複数回答の<br>パターン | 集計処理に採<br>用<br>した役職項目 |
|---------------|-----------------------|
| ①と③           | ①                     |
| ①と②           | ①                     |
| ①と⑥           | ①                     |
| ②と④           | ②                     |
| ②と⑥           | ②                     |
| ④と⑥           | ④                     |

(3) 職種別に対する複数回答は、上位番号を採用し集計に供した。

| 複数回答のパターン      | 集計処理に採用した職種項目 |
|----------------|---------------|
| ⑤保健師と⑥看護師      | ⑤             |
| ⑤保健師と⑥看護師と⑦助産師 | ⑤             |
| ④獣医師と⑫衛生検査技師   | ⑫             |
| ③薬剤師と⑫衛生検査技師   | ⑫             |
| ④獣医師と⑬事務職      | ④             |

5. コンピテンシー回答表内の重複回答は、上位番号を採用し集計に供した。

#### 第2回調査

1. 調査対象:第1回調査への有効回答者のうち第2回調査への協力に対する同意の得られた992人。第2回調査の対象者における年齢階級別内訳、所属機関および職種は表3・4・5のとおりである。

表3: 第2回調査対象者の年齢階級別内訳

| 年齢階級別内訳 | 件数  | %      |
|---------|-----|--------|
| 10歳代    | 0   | 0.0%   |
| 20歳代    | 28  | 2.8%   |
| 30歳代    | 93  | 9.4%   |
| 40歳代    | 276 | 27.8%  |
| 50歳代    | 536 | 54.0%  |
| 60歳代以上  | 56  | 5.6%   |
| 未回答     | 3   | 0.3%   |
|         | 992 | 100.0% |

表4: 第2回調査対象者の所属内訳

| 所属内訳      | 件数   | %      |
|-----------|------|--------|
| 保健所       | 822  | 82.9%  |
| 地方衛生研究所   | 107  | 10.8%  |
| 自治体保健衛生部局 | 52   | 5.2%   |
| (再掲:都道府県) | (37) | (3.7%) |
| (再掲:市町村)  | (15) | (1.5%) |
| その他       | 4    | 0.4%   |
| 未回答       | 7    | 0.7%   |
|           | 992  | 100.0% |

表5: 第2回調査対象者の職種内訳

| 職種内訳              | 件数  | %      |
|-------------------|-----|--------|
| 医師                | 289 | 29.1%  |
| 歯科医師              | 8   | 0.8%   |
| 薬剤師               | 91  | 9.2%   |
| 獣医師               | 85  | 8.6%   |
| 保健師               | 183 | 18.4%  |
| 看護師               | 0   | 0.0%   |
| 助産師               | 2   | 0.2%   |
| 放射線技師             | 45  | 4.5%   |
| 管理栄養士(栄養士を含む)     | 57  | 5.7%   |
| 歯科衛生士(歯科技工士を含む)   | 20  | 2.0%   |
| 臨床心理士             | 1   | 0.1%   |
| 衛生検査技師(臨床検査技師を含む) | 82  | 8.3%   |
| 事務職               | 97  | 9.8%   |
| その他               | 30  | 3.0%   |
| 未回答               | 2   | 0.2%   |
|                   | 992 | 100.0% |

2. 調査方法:無記名郵送質問紙調査により第1回調査における職種別集計結果を参照しながら回答者個人の考えを改めて尋ねた。

回答は、以下(1)または(2)いずれかの方法によるものとした。

(1) 郵送質問票「地域健康危機管理担当一員に求められるコンピテンシー\*に関する調査[調査票]」に回答記入し、FAX送付回答。

(2) 厚生労働省の「健康危機管理支援ライブラリーシステム(H-CRISIS) (<http://h-crisis.niph.go.jp/hcrisis/index.jsp>)」における郵送質問紙と同じ質問票への回答。

3. 調査期間:平成20年7月31日(木)から平成20年8月18日(月)まで。

4. 複数回答を求めた設問における回答処理に関する規則設定

(1) 肩書き・役職に対する複数回答は、以下の規則に従い集計に供した。

| 複数回答の<br>パターン | 集計処理に採用<br>した役職項目 |
|---------------|-------------------|
| ①と②           | ①                 |
| ①と③           | ①                 |
| ①と⑥           | ①                 |
| ②と④           | ②                 |
| ②と⑥           | ②                 |

### C. 結果 (資料1-①, 1-②, 資料2-①, 2-②)

#### 第1回調査

回収件数1,016件(回収率53.5%)、回答方法別内訳は、fax+郵送回収:936件(92.1%)、インターネット回収:80件(7.9%)であった。有効回答、すなわち集計・分析に供したのは、以下①~③の内容を了解し本調査への回答を「同意する」とした回答992件である。

- ① 本調査があなた個人の考えを尋ねるものであること
- ② 本調査は無記名調査であり、回答者の氏名・所属は集計・分析に使わないこと
- ③ 今回の回答者には、約1か月後に「本

調査の回答集計結果」および「2回目調査への回答依頼書および2回目調査票」が個人宛に送付されること

上記①~③に「同意しない」と回答しているものは集計対象外とした。また、上記①~③への同意に未回答だが、以降の設問に回答しているものは集計対象とした。

|       | 件数   | %      |
|-------|------|--------|
| 同意する  | 924  | 90.9%  |
| 同意しない | 24   | 2.4%   |
| 未回答   | 68   | 6.7%   |
| 合計    | 1016 | 100.0% |

|       |     |
|-------|-----|
| 有効回答数 | 992 |
|-------|-----|

第一回調査の回答集計結果は資料1-①、資料1-②のとおりであった。

自由意見記載欄には、「設問に掲げた健康危機管理コンピテンシー」の各項目への追加・修正意見も求め、もし回答があれば検討ののち第2回調査に供するための質問票に修正を加えなければならなかったが、コンピテンシー項目自体に対する意見は認められなかった。

#### 第2回調査

回収件数756件(回収率76.2%)、回答方法別内訳は、fax+郵送回収:679件(89.8%)、インターネット回収:77件(10.2%)であった。有効回答、すなわち集計・分析に供した回答に分類したのは、以下①~③の内容を了解し本調査への回答を「同意する」とした回答である。

- ① 本調査があなた個人の考えを尋ねるものであること
- ② 本調査は無記名調査であり、回答者の氏名・所属は集計・分析に使わないこと

上記①~②に「同意しない」と回答しているものは集計対象外とした。また、上記①~③

への同意に未回答だが、以降の設問に回答しているものは集計対象とした。

|       | 件数  | %      |
|-------|-----|--------|
| 同意する  | 693 | 91.7%  |
| 同意しない | 16  | 2.1%   |
| 未回答   | 47  | 6.2%   |
|       | 756 | 100.0% |

|       |     |
|-------|-----|
| 有効回答数 | 740 |
|-------|-----|

第二回調査の回答集計結果は資料 2-①、資料 2-②のとおりであった。

#### D. 考察

時代の推移に伴う技術革新、経済情勢の変化、人口構造の変化など、地域保健をとりまく環境は近年目まぐるしく変化している。それに伴い、「健康危機管理対策」および「生活習慣病対策」が新たな中心課題として登場し、「ヘルシンキ 2004（世界公衆衛生研究所長会議）」において取り上げられるなど世界における地域保健の新たな潮流を形成している。

一方、組織の人材育成における新たな潮流として「コンピテンシーcompetency に基づく人材育成」の必要性が叫ばれるようになった。コンピテンシーとは、ある職務において有効かつ優れた業績を達成している人々の基本的な特徴であり、換言すれば＝組織全体の競争力を向上する手法を指している。コンピテンシーに基づく人材育成は、1970 年代初頭に開発された概念であるが、'90 年代に入り企業の人材育成を中心に日本でも発達してきた。公衆衛生分野においても人材基盤の強化・再生を目的に 米国 CDC(疾病管理センター)により推奨されるなど(2001)、導入がみられるところである。

今回の調査に用いた質問票の内容は、2 年間にかけてあらかじめサンプル集団に対するプレテストを経て「回答しやすさ」に配慮したと

はいえ、通常地域保健行政従事者に対して行われる質問紙調査の調査票に比べ回答しやすいとはいえなかったと思われる。調査テーマ自体、地域保健行政従事者に馴染みが薄かったために回答者が回答困難性を感じたと思われる、調査票の内容に関する質問が多数寄せられた。それにもかかわらず回答回収率は第 1 回調査が 53.5%、第 2 回調査が 76.2%と少なからぬ回答が寄せられた。新たな課題が山積する地域健康危機管理第一線機関における職員の世代交代等に伴い求められる人材育成の方法論に対する関心の高さを表すのではないかと考えられた。

第 1 回調査における回答者は、50 歳代以上が 6 割近くを占めていた。また所属機関における肩書き・役職をみると、管理的立場の職員(「管理的立場の専門職」+「管理的立場の非専門職」)が 51.1%と約半数であった。回答者集団は、上司・熟練者の立場、部下・初心者または中等度熟練者の立場、双方の立場で「理想のコンピテンシー修得程度」について意見収集が期待できる観点から、本研究目的を達するために必要な意見を求める集団として適切であると思われた。

第 1 回調査で尋ねた 21 のコンピテンシーに係る回答集計の結果、各職種・職位にある職員が自らの立場で「求められる修得程度」と考えるレベルの概要を知ることができた。医師では多くのコンピテンシー項目で「実践で応用できる」レベルに多くの回答がみられた。今回の調査では、従来保健所等において少数配置ゆえに人材育成等について意見が広く届き難かった職種からも漏らさず意見を収集できるよう配慮した。医師回答者は少なくとも保健所 539 か所の所長 539 名を確保していたため、職種「医師」の回答者は全員が管理的立場の専門職となってしまった。そのため、職種「医師」の回答には職位「管理的立場の

専門職」がバイアスとして働いたと思われた。医師以外の職種では「理解している必要あり」レベルの回答が最も多くみられたが、「修得の必要はない」から「実践で応用できる」レベルにまで各職種の回答にはばらつきがみられた。

また第1回調査における自由記載回答には、健康危機管理という「日常業務にリスク管理の概念を導入する」役割を保健所が受け入れること自体や、「コンピテンシー」という概念自体に対する戸惑い感ともとれる表現の記載が散見された。併せて現在の職務遂行が時間的・労力的に最大限であり新しい課題に着手する余裕がない主旨の記載も散見された。今後、本研究成果をはじめとする調査研究等によって示される「日本版健康危機管理コンピテンシーおよび修得の程度」を参照しながら、地方自治体等が地域の実情に基づいて独自の人材育成計画を企画・実施する体制の再構築を目指す際には、コンピテンシーに基づく人材育成について概念自体の普及を併せて行う必要があると思われた。

第2回調査における回答率は、第1回調査において同意・協力の意を確認したにもかかわらず76.2%にとどまり、さらに回答のあった中にも「①(本調査があなた個人の考えを尋ねるものであること、②本調査は無記名調査であり、回答者の氏名・所属は集計・分析に使わないこと)」という内容を了解し本調査への回答に同意しますか?」に対して「同意しない」が2.1%存在した。有効回答740名の肩書き・役職内訳は管理的立場の職員(「管理的立場の専門職」+「管理的立場の非専門職」)は48.4%であった。

第2回調査で尋ねた21のコンピテンシーに係る回答集計では、第1回調査結果に比べ多くの職種・コンピテンシー項目における回答最頻修得レベルにおける回答率が上昇してお

り、複数回調査による意見集約効果と思われた。職種別集計結果は、発生の「第一報」「初動調査結果」から、地域保健上のインパクト(影響の大きさ)を計る(量る)能力[コンピテンシー1-6]、対策遂行の組織マネジメント能力[コンピテンシー7-9]、判明事実・対策方針等の迅速・正確な内外に対する情報提供及び説明能力。スポークスマンとしての役割[コンピテンシー10-12]、対策後フォロー。再発防止策を継続可能体制とするシステム・社会的コンセンサス形成能力[コンピテンシー13-15]、には概ね職種別の特徴が見られたのに対して、平常時に必要なコンピテンシー[コンピテンシー16-18]には職種別特徴が殆ど見られなかった。すなわち、各コンピテンシーの中央値もしくは最頻値のレベルが、「実践で応用できるレベルに位置する職種が1ないし2存在してそれ以外の職種は「知っている必要あり」「理解している必要あり」というパターンが前述のコンピテンシー群では多く見られるのに対して、後述のコンピテンシー、すなわち平常時に必要なコンピテンシー[コンピテンシー16-18]では顕著な違いが見られなかった。平常時に必要と考えられる「地域健康危機管理計画の策定・実施」、「組織間連携に必要な事項(合同図上訓練など)の企画・調整・実施」、「地域健康危機管理に必要な人材育成を企画・調整・実施」に代表される「平常時の備え」は、組織的に異職種間協働で行わざるを得ない場面が多いと考えられることから、それらに要するコンピテンシーの修得レベルには職種間の差異が小さいのではないかと思われた。

今回実施した全国の保健所・地方衛生研究所・地域保健主幹部局の所課長・職員に対する調査により、回答者自身の職種・職位に対して求められると考える「健康危機管理コンピテンシーの習得程度」を、得つつ意見集約

できた。第1回調査の集計結果を参照しながら第2回調査を行ったことにより、第2回調査結果は、調査対象のコンセンサスが一定程度得られた意見集約情報であると考えられた。

今後、日本の公衆衛生行政サービスにおける質向上を目的として人材育成を図るためには、個別の対策あるいは実施施策別コンピテンシーの開発プロセスがさらに必要となるだろう。例えば、遺伝子解析技術の発達・臨床検査への応用といった技術進歩に伴いゲノム・コンピテンシー14, 15が必要となるかもしれないし、公衆衛生法規の解釈・運用に必要な法規コンピテンシー16も必要となるかもしれない。コンピテンシーに基づく人材育成を競技するプロジェクトの成功の鍵は、健康危機対応・健康危機管理の熟練者および実践における公衆衛生専門家との定期的協議だと思われる。第1回デルファイ調査で調査票により回答者に提示した「健康危機管理コンピテンシー」の各項目は、著者ら研究プロジェクトメンバーが事例分析を行ったのち、2年間かけてプレテストを行う中で検討・修正・改善を加えたものである。そのため、第1回調査の回答には、健康危機管理コンピテンシーの項目自体に対して追加・削除など修正を要する旨の意見がほとんど見られなかった。コンピテンシー項目が公衆衛生実務者・管理者に不可欠な健康危機管理の全業務範囲とよく一致していたことによると考えられた。デルファイ法により、広範囲の専門的知識や意見を比較的低コストで意見集約させることが可能であったともいえるかもしれない。しかし今回の調査結果は、あくまでも「回答者自身の職種・職位に対して求められると考える『健康危機管理コンピテンシーの習得程度』」であることから、最終的には、公衆衛生実務者・管理者によるフォーカスグループによって、「他の職種・職位からみた『妥当性』の検討」などを

行う必要がある。そのうち健康危機管理コンピテンシーの全国標準案として最終意見集約を図る必要があるだろう。

今回、本研究において明らかにした健康危機管理コンピテンシーは、12項目・3フェイズ<sup>iii)</sup>という広い範囲に係る健康危機管理を視野においた意見集約であった。今回の研究成果に基づいて今後示される健康危機管理コンピテンシーの全国標準案を参考に、地方自治体等は地域の実情に応じて個別施策・個別業務に対する健康危機管理コンピテンシー地域版を作成することができると思われる。さらに、地方自治体がコンピテンシーに基づく健康危機管理人材育成を独自に推進するために必要なカリキュラム開発ができるのではないかと思われ、その際、本研究を含めた一連の研究はエビデンスとして有用ではないかと考えられた。

## E. 結論

地域健康危機管理を保健所等の地域保健行政機関が適切かつ妥当に行うために必要な「公衆衛生従事者個人に求められるコンピテンシー」の、従事者の職種・職位に応じたレベルをDelphi法により具体的に明らかにした。

医師では多くのコンピテンシー項目で「実践で応用できる」レベルに多くの回答が集中するパターンであった。医師以外の職種では「理解している必要あり」レベルに回答が集中しており医師のみ特徴的なパターンとなった。医師の回答には職位「管理的立場の専門職」がバイアスとして働いた可能性があると思われた。また、各コンピテンシーの中央値・最頻値は、1ないし2の職種で「実践で応用できるレベル」かつ他職種で「知っている必要あり」「理解している必要あり」というパターンが多く見られたが、平常時に必要なコンピテンシーでは職種別差異が殆ど見られなかった。「平常時の備え」は組織的に異職種間協働

で行わざるを得ない場面が多いことから、必要なコンピテンシー修得レベルに職種間差異が小さいのではないかと思われた。

本研究における「回答者自身の職種・職位」に対する意見集約結果に、公衆衛生実務者・管理者によるフォーカスグループによる「他の職種・職位」評価を加え、健康危機管理コンピテンシーの全国標準案の1つとして提示すれば、地方自治体等が地域の実情に応じた個別施策・個別業務に対する地域版の健康危機管理コンピテンシー作成や必要なカリキュラム開発に活用できる点で有用と思われた。

## F. 健康危険情報

なし

## G. 研究発表

### 1. 論文発表

- ① 橘とも子, 橘秀昭. ケースメソッドを用いた研修プログラムの健康危機管理コンピテンシー獲得効果に関するパイロット研究. 昭和医会誌 2007;67(5):422-434.

### 2. 学会発表

- ① Tachibana T, Mizushima S. What Kind of Competencies for Public Health Crisis Management Do Public Health Workers Improve Effectively Utilizing Case Method Exercises? In:38th APACPH Annual Conference 2006; Dec 3-6 2006; Bangkok, Thailand. Program and Abstract Handbook: 166-7.
- ② 橘とも子, 角野文彦, 武村真治, 緒方裕光, 曾根智史, 加藤則子. ケースメソッド演習の健康危機管理コンピテンシー獲得効果に関するパイロット研究. 日本公衆衛生学会雑誌 2006;53(10 特別附録): 490.
- ③ Tachibana T. H-CRISIS and IT Competences of Japanese Public Health Center Directors. In :

Twenty-Seventh Annual ESRI International User Conference; June 18-22 2007; San Diego, USA. Agenda: 129.

- ④ Tachibana T, Takahashi K. Study on the Causes of Early Resignation by New Nursing Staff Members . In : The 39th Conference of Asia-Pacific Academic Consortium for Public Health; Nov 22-25 2007; Saitama, Japan Abstract Book : 219-220.

## H. 知的財産権の出願・登録状況

なし

- i) 橘とも子. 視点. 公衆衛生行政管理に求められる competency. 健康危機管理を中心として. 公衆衛生. 2005;69(11):522-3.
- ii) 橘とも子, 他. ケースメソッドを用いた研修プログラムの健康危機管理コンピテンシー獲得効果に関するパイロット研究. 昭和医会誌 2007;67(5):422-434.
- iii) 「地域保健対策検討会 中間報告」の公表について,  
<http://www.mhlw.go.jp/shingi/2005/05/s0523-4.html> (2009年2月27日参照)

平成20年度厚生労働科学研究費補助金（地域健康危機管理研究事業）  
「健康危機管理体制の評価指標、効果の評価および人材育成に係る  
e-ラーニングプログラムの開発評価に関する研究」

## 地域健康危機管理担当職員に求められる コンピテンシー\*に関する調査

\* コンピテンシー＝職務遂行能力、実践能力

### 「第1回調査 回答集計結果」

- 内容
1. 回答状況
  2. コンピテンシーに係る回答集計結果
    - ①全回答集計
    - ②医師のみ回答集計
    - ③歯科医師・歯科衛生士のみ回答集計
    - ④保健師・看護師・助産師のみ回答集計
    - ⑤管理栄養士のみ回答集計
    - ⑥薬剤師のみ回答集計
    - ⑦獣医師のみ回答集計
    - ⑧放射線技師のみ回答集計
    - ⑨衛生検査技師(臨床検査技師を含む)のみ回答集計
    - ⑩事務職のみ回答集計
    - ⑪その他(職種その他・不明)回答集計

第1回調査実施期間：平成20(2008)年5月28日～6月20日  
有効回答者総数： 992

研究代表者：  
国立保健医療科学院人材育成部  
地域保健人材室長 橘とも子

平成20年7月31日



## 1. 回答状況

### 回収率

|           | 件数   | %      |
|-----------|------|--------|
| FAX回収     | 936  | 92.1%  |
| インターネット回収 | 80   | 7.9%   |
| 合計        | 1016 | 100.0% |

### 同意について

|       | 件数   | %      |
|-------|------|--------|
| 同意する  | 924  | 90.9%  |
| 同意しない | 24   | 2.4%   |
| 未回答   | 68   | 6.7%   |
| 合計    | 1016 | 100.0% |

「同意しない」に○あるも、回答のあった場合は「集計対象外」とした。

|       |     |
|-------|-----|
| 有効回答数 | 992 |
|-------|-----|

### 1.2 回答者の年齢階級

|        | 件数  | %      |
|--------|-----|--------|
| 10歳代   | 0   | 0.0%   |
| 20歳代   | 28  | 2.8%   |
| 30歳代   | 93  | 9.4%   |
| 40歳代   | 276 | 27.8%  |
| 50歳代   | 536 | 54.0%  |
| 60歳代以上 | 56  | 5.6%   |
| 未回答    | 3   | 0.3%   |
|        | 992 | 100.0% |

### 1.3 回答者の所属機関

|            | 件数  | %      |
|------------|-----|--------|
| 保健所        | 822 | 82.9%  |
| 地方衛生研究所    | 107 | 10.8%  |
| 都道府県保健衛生部局 | 37  | 3.7%   |
| 市町村        | 15  | 1.5%   |
| 看護学校等      | 0   | 0.0%   |
| その他        | 4   | 0.4%   |
| 未回答        | 7   | 0.7%   |
|            | 992 | 100.0% |

保健所と市町村に○件→「保健所」として集計処理を行った。

### 1.4 所属機関における肩書き・役職（複数回答可）

|                      | 件数   | %      |
|----------------------|------|--------|
| 管理的立場の保健医療専門職        | 441  | 44.5%  |
| 非管理的立場の保健医療専門職       | 399  | 40.2%  |
| 管理的立場の事務職(非保健医療専門職)  | 65   | 6.6%   |
| 非管理的立場の事務職(非保健医療専門職) | 57   | 5.7%   |
| 補助的スタッフ(行政組織の臨時職員など) | 0    | 0.0%   |
| その他                  | 28   | 2.8%   |
| 未回答                  | 10   | 1.0%   |
|                      | 1000 | 100.8% |

(複数回答のため)

### 1.5 回答者の職種（複数回答可）

| (表1-5-1)          | 件数   | %      |
|-------------------|------|--------|
| 医師                | 289  | 29.1%  |
| 歯科医師              | 8    | 0.8%   |
| 薬剤師               | 101  | 10.2%  |
| 獣医師               | 87   | 8.8%   |
| 保健師               | 183  | 18.4%  |
| 看護師               | 6    | 0.6%   |
| 助産師               | 3    | 0.3%   |
| 放射線技師             | 45   | 4.5%   |
| 管理栄養士(栄養士を含む)     | 57   | 5.7%   |
| 歯科衛生士(歯科技工士を含む)   | 20   | 2.0%   |
| 臨床心理士             | 1    | 0.1%   |
| 衛生検査技師(臨床検査技師を含む) | 83   | 8.4%   |
| 事務職               | 98   | 9.9%   |
| その他               | 30   | 3.0%   |
| 未回答               | 2    | 0.2%   |
|                   | 1013 | 102.1% |

(複数回答のため)

| (表1-5-2)          | 件数  | %      |
|-------------------|-----|--------|
| 医師                | 289 | 29.1%  |
| 歯科医師              | 8   | 0.8%   |
| 薬剤師               | 91  | 9.2%   |
| 獣医師               | 85  | 8.6%   |
| 保健師               | 183 | 18.4%  |
| 看護師               | 0   | 0.0%   |
| 助産師               | 2   | 0.2%   |
| 放射線技師             | 45  | 4.5%   |
| 管理栄養士(栄養士を含む)     | 57  | 5.7%   |
| 歯科衛生士(歯科技工士を含む)   | 20  | 2.0%   |
| 臨床心理士             | 1   | 0.1%   |
| 衛生検査技師(臨床検査技師を含む) | 82  | 8.3%   |
| 事務職               | 97  | 9.8%   |
| その他               | 30  | 3.0%   |
| 未回答               | 2   | 0.2%   |
|                   | 992 | 100.0% |

表1-5-2については、下記の基準に従い集計を行った。

保健師と看護師に○  
→保健師

保健師と看護師と助産師に○  
→保健師

獣医師と衛生検査技師に○  
→衛生検査技師

薬剤師と衛生検査技師に○  
→衛生検査技師

獣医師と事務職に○  
→獣医師

## 2. コンピテンシーに係る回答集計結果

発生の「第一報」「初動調査結果」から、地域保健上のインパクト（影響の大きさ）を計る（量る）能力

### 2-1 平常時から非常事態への移行を判断することができる

|                          | 習得の必要はない |      | 知っている必要あり |       | 理解している必要あり |       | 実践で応用できる |       | 未回答 |      | 合計  |        |
|--------------------------|----------|------|-----------|-------|------------|-------|----------|-------|-----|------|-----|--------|
|                          | 件数       | %    | 件数        | %     | 件数         | %     | 件数       | %     | 件数  | %    | 件数  | %      |
| ①全回答集計                   | 1        | 0.1% | 86        | 8.7%  | 457        | 46.1% | 444      | 44.8% | 4   | 0.4% | 992 | 100.0% |
| ②医師のみ回答集計                | 0        | 0.0% | 2         | 0.7%  | 90         | 31.1% | 194      | 67.1% | 3   | 1.0% | 289 | 100.0% |
| ③歯科医師・歯科衛生士のみ回答集計        | 0        | 0.0% | 6         | 21.4% | 17         | 60.7% | 5        | 17.9% | 0   | 0.0% | 28  | 100.0% |
| ④保健師・看護師・助産師のみ回答集計       | 0        | 0.0% | 15        | 8.1%  | 88         | 47.6% | 82       | 44.3% | 0   | 0.0% | 185 | 100.0% |
| ⑤管理栄養士のみ回答集計             | 1        | 1.8% | 12        | 21.1% | 35         | 61.4% | 9        | 15.8% | 0   | 0.0% | 57  | 100.0% |
| ⑥薬剤師のみ回答集計               | 0        | 0.0% | 12        | 13.2% | 41         | 45.1% | 38       | 41.8% | 0   | 0.0% | 91  | 100.0% |
| ⑦獣医師のみ回答集計               | 0        | 0.0% | 5         | 5.9%  | 53         | 62.4% | 27       | 31.8% | 0   | 0.0% | 85  | 100.0% |
| ⑧放射線技師のみ回答集計             | 0        | 0.0% | 8         | 17.8% | 27         | 60.0% | 9        | 20.0% | 1   | 2.2% | 45  | 100.0% |
| ⑨衛生検査技師（臨床検査技師を含む）のみ回答集計 | 0        | 0.0% | 10        | 12.2% | 48         | 58.5% | 24       | 29.3% | 0   | 0.0% | 82  | 100.0% |
| ⑩事務職のみ回答集計               | 0        | 0.0% | 11        | 11.3% | 46         | 47.4% | 40       | 41.2% | 0   | 0.0% | 97  | 100.0% |
| ⑪その他（職種その他・不明）回答集計       | 0        | 0.0% | 5         | 15.2% | 12         | 36.4% | 16       | 48.5% | 0   | 0.0% | 33  | 100.0% |

### 2 発生事態のインパクト推計に必要な知識・技術を身につけている

|                          | 習得の必要はない |      | 知っている必要あり |       | 理解している必要あり |       | 実践で応用できる |       | 未回答 |      | 合計  |        |
|--------------------------|----------|------|-----------|-------|------------|-------|----------|-------|-----|------|-----|--------|
|                          | 件数       | %    | 件数        | %     | 件数         | %     | 件数       | %     | 件数  | %    | 件数  | %      |
| ①全回答集計                   | 7        | 0.7% | 119       | 12.0% | 525        | 52.9% | 339      | 34.2% | 2   | 0.2% | 992 | 100.0% |
| ②医師のみ回答集計                | 2        | 0.7% | 13        | 4.5%  | 120        | 41.5% | 152      | 52.6% | 2   | 0.7% | 289 | 100.0% |
| ③歯科医師・歯科衛生士のみ回答集計        | 2        | 7.1% | 7         | 25.0% | 11         | 39.3% | 8        | 28.6% | 0   | 0.0% | 28  | 100.0% |
| ④保健師・看護師・助産師のみ回答集計       | 0        | 0.0% | 19        | 10.3% | 103        | 55.7% | 63       | 34.1% | 0   | 0.0% | 185 | 100.0% |
| ⑤管理栄養士のみ回答集計             | 0        | 0.0% | 14        | 24.6% | 33         | 57.9% | 10       | 17.5% | 0   | 0.0% | 57  | 100.0% |
| ⑥薬剤師のみ回答集計               | 0        | 0.0% | 8         | 8.8%  | 51         | 56.0% | 32       | 35.2% | 0   | 0.0% | 91  | 100.0% |
| ⑦獣医師のみ回答集計               | 1        | 1.2% | 9         | 10.6% | 52         | 61.2% | 23       | 27.1% | 0   | 0.0% | 85  | 100.0% |
| ⑧放射線技師のみ回答集計             | 0        | 0.0% | 9         | 20.0% | 27         | 60.0% | 9        | 20.0% | 0   | 0.0% | 45  | 100.0% |
| ⑨衛生検査技師（臨床検査技師を含む）のみ回答集計 | 1        | 1.2% | 14        | 17.1% | 54         | 65.9% | 13       | 15.9% | 0   | 0.0% | 82  | 100.0% |
| ⑩事務職のみ回答集計               | 1        | 1.0% | 21        | 21.6% | 55         | 56.7% | 20       | 20.6% | 0   | 0.0% | 97  | 100.0% |
| ⑪その他（職種その他・不明）回答集計       | 0        | 0.0% | 5         | 15.2% | 19         | 57.6% | 9        | 27.3% | 0   | 0.0% | 33  | 100.0% |

#### 2-2-1 医学・公衆衛生学の知識・技術

|                          | 習得の必要はない |      | 知っている必要あり |       | 理解している必要あり |       | 実践で応用できる |       | 未回答 |      | 合計  |        |
|--------------------------|----------|------|-----------|-------|------------|-------|----------|-------|-----|------|-----|--------|
|                          | 件数       | %    | 件数        | %     | 件数         | %     | 件数       | %     | 件数  | %    | 件数  | %      |
| ①全回答集計                   | 9        | 0.9% | 136       | 13.7% | 397        | 40.0% | 449      | 45.3% | 1   | 0.1% | 992 | 100.0% |
| ②医師のみ回答集計                | 0        | 0.0% | 7         | 2.4%  | 71         | 24.6% | 210      | 72.7% | 1   | 0.3% | 289 | 100.0% |
| ③歯科医師・歯科衛生士のみ回答集計        | 0        | 0.0% | 5         | 17.9% | 11         | 39.3% | 12       | 42.9% | 0   | 0.0% | 28  | 100.0% |
| ④保健師・看護師・助産師のみ回答集計       | 0        | 0.0% | 7         | 3.8%  | 84         | 45.4% | 94       | 50.8% | 0   | 0.0% | 185 | 100.0% |
| ⑤管理栄養士のみ回答集計             | 0        | 0.0% | 13        | 22.8% | 35         | 61.4% | 9        | 15.8% | 0   | 0.0% | 57  | 100.0% |
| ⑥薬剤師のみ回答集計               | 0        | 0.0% | 12        | 13.2% | 48         | 52.7% | 31       | 34.1% | 0   | 0.0% | 91  | 100.0% |
| ⑦獣医師のみ回答集計               | 0        | 0.0% | 10        | 11.8% | 36         | 42.4% | 39       | 45.9% | 0   | 0.0% | 85  | 100.0% |
| ⑧放射線技師のみ回答集計             | 0        | 0.0% | 8         | 17.8% | 28         | 62.2% | 9        | 20.0% | 0   | 0.0% | 45  | 100.0% |
| ⑨衛生検査技師（臨床検査技師を含む）のみ回答集計 | 0        | 0.0% | 5         | 6.1%  | 40         | 48.8% | 37       | 45.1% | 0   | 0.0% | 82  | 100.0% |
| ⑩事務職のみ回答集計               | 8        | 8.2% | 60        | 61.9% | 27         | 27.8% | 2        | 2.1%  | 0   | 0.0% | 97  | 100.0% |
| ⑪その他（職種その他・不明）回答集計       | 1        | 3.0% | 9         | 27.3% | 17         | 51.5% | 6        | 18.2% | 0   | 0.0% | 33  | 100.0% |

#### 2-2-2 行政に関する知識・技術

|                          | 習得の必要はない |      | 知っている必要あり |       | 理解している必要あり |       | 実践で応用できる |       | 未回答 |      | 合計  |        |
|--------------------------|----------|------|-----------|-------|------------|-------|----------|-------|-----|------|-----|--------|
|                          | 件数       | %    | 件数        | %     | 件数         | %     | 件数       | %     | 件数  | %    | 件数  | %      |
| ①全回答集計                   | 0        | 0.0% | 96        | 9.7%  | 509        | 51.3% | 384      | 38.7% | 3   | 0.3% | 992 | 100.0% |
| ②医師のみ回答集計                | 0        | 0.0% | 12        | 4.2%  | 139        | 48.1% | 135      | 46.7% | 3   | 1.0% | 289 | 100.0% |
| ③歯科医師・歯科衛生士のみ回答集計        | 0        | 0.0% | 4         | 14.3% | 14         | 50.0% | 10       | 35.7% | 0   | 0.0% | 28  | 100.0% |
| ④保健師・看護師・助産師のみ回答集計       | 0        | 0.0% | 13        | 7.0%  | 103        | 55.7% | 69       | 37.3% | 0   | 0.0% | 185 | 100.0% |
| ⑤管理栄養士のみ回答集計             | 0        | 0.0% | 8         | 14.0% | 33         | 57.9% | 16       | 28.1% | 0   | 0.0% | 57  | 100.0% |
| ⑥薬剤師のみ回答集計               | 0        | 0.0% | 11        | 12.1% | 36         | 39.6% | 44       | 48.4% | 0   | 0.0% | 91  | 100.0% |
| ⑦獣医師のみ回答集計               | 0        | 0.0% | 13        | 15.3% | 45         | 52.9% | 27       | 31.8% | 0   | 0.0% | 85  | 100.0% |
| ⑧放射線技師のみ回答集計             | 0        | 0.0% | 5         | 11.1% | 29         | 64.4% | 11       | 24.4% | 0   | 0.0% | 45  | 100.0% |
| ⑨衛生検査技師（臨床検査技師を含む）のみ回答集計 | 0        | 0.0% | 19        | 23.2% | 52         | 63.4% | 11       | 13.4% | 0   | 0.0% | 82  | 100.0% |
| ⑩事務職のみ回答集計               | 0        | 0.0% | 6         | 6.2%  | 44         | 45.4% | 47       | 48.5% | 0   | 0.0% | 97  | 100.0% |
| ⑪その他（職種その他・不明）回答集計       | 0        | 0.0% | 5         | 12.1% | 14         | 42.4% | 14       | 45.5% | 0   | 0.0% | 33  | 100.0% |

2-2-3 管轄地域の基礎情報（社会資源など）

|                          | 習得の必要はない |      | 知っている必要あり |       | 理解している必要あり |       | 実践で応用できる |       | 未回答 |      | 合計  |        |
|--------------------------|----------|------|-----------|-------|------------|-------|----------|-------|-----|------|-----|--------|
|                          | 件数       | %    | 件数        | %     | 件数         | %     | 件数       | %     | 件数  | %    | 件数  | %      |
| ①全回答集計                   | 1        | 0.1% | 171       | 17.2% | 518        | 52.2% | 301      | 30.3% | 1   | 0.1% | 992 | 100.0% |
| ②医師のみ回答集計                | 0        | 0.0% | 19        | 6.6%  | 151        | 52.2% | 118      | 40.8% | 1   | 0.3% | 289 | 100.0% |
| ③歯科医師・歯科衛生士のみ回答集計        | 0        | 0.0% | 5         | 17.9% | 15         | 53.6% | 8        | 28.6% | 0   | 0.0% | 28  | 100.0% |
| ④保健師・看護師・助産師のみ回答集計       | 0        | 0.0% | 6         | 3.2%  | 83         | 44.9% | 96       | 51.9% | 0   | 0.0% | 185 | 100.0% |
| ⑤管理栄養士のみ回答集計             | 0        | 0.0% | 12        | 21.1% | 29         | 50.9% | 16       | 28.1% | 0   | 0.0% | 57  | 100.0% |
| ⑥薬剤師のみ回答集計               | 0        | 0.0% | 18        | 19.8% | 58         | 63.7% | 15       | 16.5% | 0   | 0.0% | 91  | 100.0% |
| ⑦獣医師のみ回答集計               | 0        | 0.0% | 39        | 45.9% | 42         | 49.4% | 4        | 4.7%  | 0   | 0.0% | 85  | 100.0% |
| ⑧放射線技師のみ回答集計             | 0        | 0.0% | 13        | 20.0% | 25         | 60.0% | 7        | 20.0% | 0   | 0.0% | 45  | 100.0% |
| ⑨衛生検査技師（臨床検査技師を含む）のみ回答集計 | 1        | 1.2% | 36        | 43.9% | 42         | 51.2% | 3        | 3.7%  | 0   | 0.0% | 82  | 100.0% |
| ⑩事務職のみ回答集計               | 0        | 0.0% | 13        | 13.4% | 57         | 58.8% | 27       | 27.8% | 0   | 0.0% | 97  | 100.0% |
| ⑪その他（職種その他・不明）回答集計       | 0        | 0.0% | 10        | 30.3% | 16         | 48.5% | 7        | 21.2% | 0   | 0.0% | 33  | 100.0% |

2-3 インパクト推計に必要な情報を収集することができる

|                          | 習得の必要はない |      | 知っている必要あり |       | 理解している必要あり |       | 実践で応用できる |       | 未回答 |      | 合計  |        |
|--------------------------|----------|------|-----------|-------|------------|-------|----------|-------|-----|------|-----|--------|
|                          | 件数       | %    | 件数        | %     | 件数         | %     | 件数       | %     | 件数  | %    | 件数  | %      |
| ①全回答集計                   | 8        | 0.8% | 145       | 14.6% | 553        | 55.7% | 279      | 28.1% | 7   | 0.7% | 992 | 100.0% |
| ②医師のみ回答集計                | 0        | 0.0% | 17        | 5.9%  | 152        | 52.6% | 116      | 40.1% | 4   | 1.4% | 289 | 100.0% |
| ③歯科医師・歯科衛生士のみ回答集計        | 2        | 7.1% | 6         | 21.4% | 15         | 53.6% | 5        | 17.9% | 0   | 0.0% | 28  | 100.0% |
| ④保健師・看護師・助産師のみ回答集計       | 0        | 0.0% | 13        | 7.0%  | 95         | 51.4% | 75       | 40.5% | 2   | 1.1% | 185 | 100.0% |
| ⑤管理栄養士のみ回答集計             | 0        | 0.0% | 17        | 29.8% | 33         | 57.9% | 7        | 12.3% | 0   | 0.0% | 57  | 100.0% |
| ⑥薬剤師のみ回答集計               | 0        | 0.0% | 10        | 11.0% | 58         | 63.7% | 22       | 24.2% | 1   | 1.1% | 91  | 100.0% |
| ⑦獣医師のみ回答集計               | 1        | 1.2% | 17        | 20.0% | 48         | 56.5% | 19       | 22.4% | 0   | 0.0% | 85  | 100.0% |
| ⑧放射線技師のみ回答集計             | 0        | 0.0% | 13        | 28.9% | 24         | 53.3% | 8        | 17.8% | 0   | 0.0% | 45  | 100.0% |
| ⑨衛生検査技師（臨床検査技師を含む）のみ回答集計 | 2        | 2.4% | 21        | 25.6% | 48         | 58.5% | 11       | 13.4% | 0   | 0.0% | 82  | 100.0% |
| ⑩事務職のみ回答集計               | 2        | 2.1% | 24        | 24.7% | 58         | 59.8% | 13       | 13.4% | 0   | 0.0% | 97  | 100.0% |
| ⑪その他（職種その他・不明）回答集計       | 1        | 3.0% | 7         | 21.2% | 22         | 66.7% | 3        | 9.1%  | 0   | 0.0% | 33  | 100.0% |

2-4 健康被害拡大防止策を組織的に講じることができる

|                          | 習得の必要はない |      | 知っている必要あり |       | 理解している必要あり |       | 実践で応用できる |       | 未回答 |      | 合計  |        |
|--------------------------|----------|------|-----------|-------|------------|-------|----------|-------|-----|------|-----|--------|
|                          | 件数       | %    | 件数        | %     | 件数         | %     | 件数       | %     | 件数  | %    | 件数  | %      |
| ①全回答集計                   | 8        | 0.8% | 115       | 11.6% | 451        | 45.5% | 412      | 41.5% | 6   | 0.6% | 992 | 100.0% |
| ②医師のみ回答集計                | 0        | 0.0% | 8         | 2.8%  | 86         | 29.8% | 192      | 66.4% | 3   | 1.0% | 289 | 100.0% |
| ③歯科医師・歯科衛生士のみ回答集計        | 2        | 7.1% | 4         | 14.3% | 15         | 53.6% | 6        | 21.4% | 1   | 3.6% | 28  | 100.0% |
| ④保健師・看護師・助産師のみ回答集計       | 0        | 0.0% | 21        | 11.4% | 93         | 50.3% | 71       | 38.4% | 0   | 0.0% | 185 | 100.0% |
| ⑤管理栄養士のみ回答集計             | 1        | 1.8% | 19        | 33.3% | 27         | 47.4% | 9        | 15.8% | 1   | 1.8% | 57  | 100.0% |
| ⑥薬剤師のみ回答集計               | 0        | 0.0% | 10        | 11.0% | 40         | 44.0% | 41       | 45.1% | 0   | 0.0% | 91  | 100.0% |
| ⑦獣医師のみ回答集計               | 1        | 1.2% | 10        | 11.8% | 44         | 51.8% | 30       | 35.3% | 0   | 0.0% | 85  | 100.0% |
| ⑧放射線技師のみ回答集計             | 0        | 0.0% | 5         | 11.1% | 32         | 71.1% | 8        | 17.8% | 0   | 0.0% | 45  | 100.0% |
| ⑨衛生検査技師（臨床検査技師を含む）のみ回答集計 | 3        | 3.7% | 17        | 20.7% | 46         | 56.1% | 16       | 19.5% | 0   | 0.0% | 82  | 100.0% |
| ⑩事務職のみ回答集計               | 1        | 0.0% | 17        | 11.3% | 50         | 47.4% | 28       | 41.2% | 1   | 0.0% | 97  | 100.0% |
| ⑪その他（職種その他・不明）回答集計       | 0        | 0.0% | 4         | 12.1% | 18         | 54.5% | 11       | 33.3% | 0   | 0.0% | 33  | 100.0% |

原因究明調査のマネジメント能力

2-5 初動調査等、実地疫学を羽目とする知識・技術により健康被害の原因究明調査を行うことができる

|                          | 習得の必要はない |       | 知っている必要あり |       | 理解している必要あり |       | 実践で応用できる |       | 未回答 |      | 合計  |        |
|--------------------------|----------|-------|-----------|-------|------------|-------|----------|-------|-----|------|-----|--------|
|                          | 件数       | %     | 件数        | %     | 件数         | %     | 件数       | %     | 件数  | %    | 件数  | %      |
| ①全回答集計                   | 20       | 2.0%  | 148       | 14.9% | 406        | 40.9% | 415      | 41.8% | 3   | 0.3% | 992 | 100.0% |
| ②医師のみ回答集計                | 1        | 0.3%  | 8         | 2.8%  | 110        | 38.1% | 168      | 58.1% | 2   | 0.7% | 289 | 100.0% |
| ③歯科医師・歯科衛生士のみ回答集計        | 2        | 7.1%  | 10        | 35.7% | 9          | 32.1% | 7        | 25.0% | 0   | 0.0% | 28  | 100.0% |
| ④保健師・看護師・助産師のみ回答集計       | 0        | 0.0%  | 14        | 7.6%  | 75         | 40.5% | 96       | 51.9% | 0   | 0.0% | 185 | 100.0% |
| ⑤管理栄養士のみ回答集計             | 1        | 1.8%  | 21        | 36.8% | 27         | 47.4% | 8        | 14.0% | 0   | 0.0% | 57  | 100.0% |
| ⑥薬剤師のみ回答集計               | 0        | 0.0%  | 15        | 16.5% | 33         | 36.3% | 43       | 47.3% | 0   | 0.0% | 91  | 100.0% |
| ⑦獣医師のみ回答集計               | 0        | 0.0%  | 8         | 9.4%  | 34         | 40.0% | 42       | 49.4% | 1   | 1.2% | 85  | 100.0% |
| ⑧放射線技師のみ回答集計             | 1        | 2.2%  | 13        | 28.9% | 20         | 44.4% | 11       | 24.4% | 0   | 0.0% | 45  | 100.0% |
| ⑨衛生検査技師（臨床検査技師を含む）のみ回答集計 | 2        | 2.4%  | 9         | 11.0% | 42         | 51.2% | 29       | 35.4% | 0   | 0.0% | 82  | 100.0% |
| ⑩事務職のみ回答集計               | 11       | 11.3% | 45        | 46.4% | 39         | 40.2% | 2        | 2.1%  | 0   | 0.0% | 97  | 100.0% |
| ⑪その他（職種その他・不明）回答集計       | 2        | 6.1%  | 5         | 15.2% | 17         | 51.5% | 9        | 27.3% | 0   | 0.0% | 33  | 100.0% |

2-6 外部専門調査機関（地方衛所・国の機関・CDCなど）との調整・マネジメントができる

|                          | 習得の必要はない |       | 知っている必要あり |       | 理解している必要あり |       | 実践で応用できる |       | 未回答 |      | 合計  |        |
|--------------------------|----------|-------|-----------|-------|------------|-------|----------|-------|-----|------|-----|--------|
|                          | 件数       | %     | 件数        | %     | 件数         | %     | 件数       | %     | 件数  | %    | 件数  | %      |
| ①全回答集計                   | 38       | 3.8%  | 291       | 29.3% | 441        | 44.5% | 219      | 22.1% | 3   | 0.3% | 992 | 100.0% |
| ②医師のみ回答集計                | 2        | 0.7%  | 34        | 11.8% | 133        | 46.0% | 118      | 40.8% | 2   | 0.7% | 289 | 100.0% |
| ③歯科医師・歯科衛生士のみ回答集計        | 5        | 17.9% | 11        | 39.3% | 11         | 39.3% | 1        | 3.6%  | 0   | 0.0% | 28  | 100.0% |
| ④保健師・看護師・助産師のみ回答集計       | 3        | 1.6%  | 59        | 31.9% | 89         | 48.1% | 34       | 18.4% | 0   | 0.0% | 185 | 100.0% |
| ⑤管理栄養士のみ回答集計             | 7        | 12.3% | 34        | 59.6% | 13         | 22.8% | 3        | 5.3%  | 0   | 0.0% | 57  | 100.0% |
| ⑥薬剤師のみ回答集計               | 2        | 2.2%  | 34        | 37.4% | 37         | 40.7% | 18       | 19.8% | 0   | 0.0% | 91  | 100.0% |
| ⑦獣医師のみ回答集計               | 3        | 3.5%  | 18        | 21.2% | 49         | 57.6% | 14       | 16.5% | 1   | 1.2% | 85  | 100.0% |
| ⑧放射線技師のみ回答集計             | 2        | 4.4%  | 20        | 44.4% | 22         | 48.9% | 1        | 2.2%  | 0   | 0.0% | 45  | 100.0% |
| ⑨衛生検査技師（臨床検査技師を含む）のみ回答集計 | 3        | 3.7%  | 27        | 32.9% | 34         | 41.5% | 18       | 22.0% | 0   | 0.0% | 82  | 100.0% |
| ⑩事務職のみ回答集計               | 8        | 8.2%  | 47        | 48.5% | 37         | 38.1% | 5        | 5.2%  | 0   | 0.0% | 97  | 100.0% |
| ⑪その他（職種その他・不明）回答集計       | 3        | 9.1%  | 7         | 21.2% | 16         | 48.5% | 7        | 21.2% | 0   | 0.0% | 33  | 100.0% |

対策遂行の組織マネジメント能力

2-7 所属機関内部において適切な決断や支持・調整などの組織管理ができる

|                          | 習得の必要はない |      | 知っている必要あり |       | 理解している必要あり |       | 実践で応用できる |       | 未回答 |      | 合計  |        |
|--------------------------|----------|------|-----------|-------|------------|-------|----------|-------|-----|------|-----|--------|
|                          | 件数       | %    | 件数        | %     | 件数         | %     | 件数       | %     | 件数  | %    | 件数  | %      |
| ①全回答集計                   | 15       | 1.5% | 141       | 14.2% | 361        | 36.4% | 472      | 47.6% | 3   | 0.3% | 992 | 100.0% |
| ②医師のみ回答集計                | 0        | 0.0% | 6         | 2.1%  | 57         | 19.7% | 225      | 77.9% | 1   | 0.3% | 289 | 100.0% |
| ③歯科医師・歯科衛生士のみ回答集計        | 1        | 3.6% | 6         | 21.4% | 15         | 53.6% | 6        | 21.4% | 0   | 0.0% | 28  | 100.0% |
| ④保健師・看護師・助産師のみ回答集計       | 3        | 1.6% | 29        | 15.7% | 86         | 46.5% | 66       | 35.7% | 1   | 0.5% | 185 | 100.0% |
| ⑤管理栄養士のみ回答集計             | 3        | 5.3% | 26        | 45.6% | 22         | 38.6% | 6        | 10.5% | 0   | 0.0% | 57  | 100.0% |
| ⑥薬剤師のみ回答集計               | 4        | 4.4% | 14        | 15.4% | 35         | 38.5% | 38       | 41.8% | 0   | 0.0% | 91  | 100.0% |
| ⑦獣医師のみ回答集計               | 1        | 1.2% | 13        | 15.3% | 35         | 41.2% | 35       | 41.2% | 1   | 1.2% | 85  | 100.0% |
| ⑧放射線技師のみ回答集計             | 1        | 2.2% | 16        | 35.6% | 19         | 42.2% | 9        | 20.0% | 0   | 0.0% | 45  | 100.0% |
| ⑨衛生検査技師（臨床検査技師を含む）のみ回答集計 | 1        | 1.2% | 21        | 25.6% | 40         | 48.8% | 20       | 24.4% | 0   | 0.0% | 82  | 100.0% |
| ⑩事務職のみ回答集計               | 0        | 0.0% | 8         | 8.2%  | 42         | 43.3% | 47       | 48.5% | 0   | 0.0% | 97  | 100.0% |
| ⑪その他（職種その他・不明）回答集計       | 1        | 3.0% | 2         | 6.1%  | 10         | 30.3% | 20       | 60.6% | 0   | 0.0% | 33  | 100.0% |

2-8 対外的に組織間調整を行うことができる（医師会・近隣自治体・国など）

|                          | 習得の必要はない |      | 知っている必要あり |       | 理解している必要あり |       | 実践で応用できる |       | 未回答 |      | 合計  |        |
|--------------------------|----------|------|-----------|-------|------------|-------|----------|-------|-----|------|-----|--------|
|                          | 件数       | %    | 件数        | %     | 件数         | %     | 件数       | %     | 件数  | %    | 件数  | %      |
| ①全回答集計                   | 25       | 2.5% | 196       | 19.8% | 431        | 43.4% | 337      | 34.0% | 3   | 0.3% | 992 | 100.0% |
| ②医師のみ回答集計                | 1        | 0.3% | 15        | 5.2%  | 80         | 27.7% | 192      | 66.4% | 1   | 0.3% | 289 | 100.0% |
| ③歯科医師・歯科衛生士のみ回答集計        | 1        | 3.6% | 9         | 32.1% | 12         | 42.9% | 6        | 21.4% | 0   | 0.0% | 28  | 100.0% |
| ④保健師・看護師・助産師のみ回答集計       | 3        | 1.6% | 37        | 20.0% | 99         | 53.5% | 45       | 24.3% | 1   | 0.5% | 185 | 100.0% |
| ⑤管理栄養士のみ回答集計             | 5        | 8.8% | 17        | 29.8% | 29         | 50.9% | 6        | 10.5% | 0   | 0.0% | 57  | 100.0% |
| ⑥薬剤師のみ回答集計               | 4        | 4.4% | 17        | 18.7% | 52         | 57.1% | 18       | 19.8% | 0   | 0.0% | 91  | 100.0% |
| ⑦獣医師のみ回答集計               | 3        | 3.5% | 21        | 24.7% | 43         | 50.6% | 17       | 20.0% | 1   | 1.2% | 85  | 100.0% |
| ⑧放射線技師のみ回答集計             | 2        | 4.4% | 22        | 48.9% | 17         | 37.8% | 4        | 8.9%  | 0   | 0.0% | 45  | 100.0% |
| ⑨衛生検査技師（臨床検査技師を含む）のみ回答集計 | 4        | 4.9% | 34        | 41.5% | 37         | 45.1% | 7        | 8.5%  | 0   | 0.0% | 82  | 100.0% |
| ⑩事務職のみ回答集計               | 1        | 1.0% | 17        | 17.5% | 46         | 47.4% | 33       | 34.0% | 0   | 0.0% | 97  | 100.0% |
| ⑪その他（職種その他・不明）回答集計       | 1        | 3.0% | 7         | 21.2% | 16         | 48.5% | 9        | 27.3% | 0   | 0.0% | 33  | 100.0% |

2-9 健康危機管理に係る各対策の目標を認識し住民や外部機関にそれを説明できる

|                          | 習得の必要はない |      | 知っている必要あり |       | 理解している必要あり |       | 実践で応用できる |       | 未回答 |      | 合計  |        |
|--------------------------|----------|------|-----------|-------|------------|-------|----------|-------|-----|------|-----|--------|
|                          | 件数       | %    | 件数        | %     | 件数         | %     | 件数       | %     | 件数  | %    | 件数  | %      |
| ①全回答集計                   | 9        | 0.9% | 146       | 14.7% | 415        | 41.8% | 418      | 42.1% | 4   | 0.4% | 992 | 100.0% |
| ②医師のみ回答集計                | 0        | 0.0% | 14        | 4.8%  | 85         | 29.4% | 187      | 64.7% | 3   | 1.0% | 289 | 100.0% |
| ③歯科医師・歯科衛生士のみ回答集計        | 2        | 7.1% | 10        | 35.7% | 6          | 21.4% | 10       | 35.7% | 0   | 0.0% | 28  | 100.0% |
| ④保健師・看護師・助産師のみ回答集計       | 1        | 0.5% | 22        | 11.9% | 80         | 43.2% | 82       | 44.3% | 0   | 0.0% | 185 | 100.0% |
| ⑤管理栄養士のみ回答集計             | 0        | 0.0% | 16        | 28.1% | 27         | 47.4% | 14       | 24.6% | 0   | 0.0% | 57  | 100.0% |
| ⑥薬剤師のみ回答集計               | 0        | 0.0% | 14        | 15.4% | 49         | 53.8% | 28       | 30.8% | 0   | 0.0% | 91  | 100.0% |
| ⑦獣医師のみ回答集計               | 1        | 1.2% | 11        | 12.9% | 42         | 49.4% | 30       | 35.3% | 1   | 1.2% | 85  | 100.0% |
| ⑧放射線技師のみ回答集計             | 0        | 0.0% | 17        | 37.8% | 18         | 40.0% | 10       | 22.2% | 0   | 0.0% | 45  | 100.0% |
| ⑨衛生検査技師（臨床検査技師を含む）のみ回答集計 | 4        | 4.9% | 22        | 26.8% | 44         | 53.7% | 12       | 14.6% | 0   | 0.0% | 82  | 100.0% |
| ⑩事務職のみ回答集計               | 0        | 0.0% | 16        | 16.5% | 47         | 48.5% | 34       | 35.1% | 0   | 0.0% | 97  | 100.0% |
| ⑪その他（職種その他・不明）回答集計       | 1        | 3.0% | 4         | 12.1% | 17         | 51.5% | 11       | 33.3% | 0   | 0.0% | 33  | 100.0% |